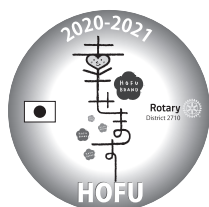


G

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Contents

- ガバナー挨拶…………… P02
- 「経済と地域社会の発展月間」によせて… P03
- 米山月間とは?…………… P04
- 米山記念奨学生研修旅行報告………… P04-05
- 米山奨学生レポート…………… P05

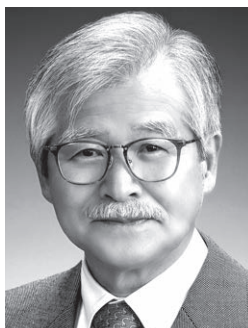
- 特別コラム…………… P06
- 新会員紹介/出席率…………… P07
- 地区大会PR/編集後記…………… P08



海よ海よふるさとの海の青さよ

国際ロータリー第2710地区
2020-21年度ガバナー

脇 正典



山頭火は山の句が多いのですが、故郷を逃げ出した自責の念にかられながら、瀬戸内の美しい海を懐かしく思っていました。

RIとR財団は、6つの重点分野を定めています。

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 平和構築と紛争予防 | ④ 母子の健康 |
| ② 疾病予防と治療 | ⑤ 基礎的教育と識字率向上 |
| ③ 水と衛生 | ⑥ 地域社会の経済発展 |
- これに加えてこの度、7つ目の目標として
- ⑦ 環境の保全

を定めました（2020年『ロータリーの友』8月号）。過去5年間のR財団のグローバル補助金は1,800万ドルが環境に関するプロジェクトに使用されていました。このような実績と「世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す」ということから「環境の保全」が新たに付け加えられました。

山頭火の生きた時代は美しい海であったのですが、戦後の復興期の経済優先から様々な公害がおきました。

有名なのは、昭和34年に熊本県水俣で発覚した水俣病です。チッソ工場からの有機水銀の排出による公害です。昭和43年に厚生省から水俣病として認定されました。同40年には富山県の神通川流域でおきたカドミウム汚染によるイタイイタイ病もあります。

これほどの被害はないにしても、各地で深刻な環境汚染がおきました。防府の三田尻湾でも海の色がコーヒ色でした。現在はきれいになり、魚も釣れます。北九州の洞海湾、東京湾も一時魚も住めない汚染された海でしたが、今はきれいな海になっています。環境保全に努めてきた成果です。その時代のロータリー活動も環境問題に取り組んでいます。

防府の佐波川はその時代も今もきれいですが、防府RCが昭和49年に「佐波川清流」の碑を建てています（写真）。

市民に清流を維持することの大切さを訴えています。



古来、治水は政治の要といわれ、洪水が起きないよ

う取り組まれているはずですが、最近の大洪水の発生はどうしてなのでしょう。

色々な原因が考えられるのですが、地球温暖化による影響と思われます。

- ① 50年・100年ぶりといわれる豪雨災害が、近年毎年発生しています。今年7月にも熊本県球磨川の氾濫を始め九州各地に大きな被害をもたらしました。その際、義援金のお願いをしましたところ、地区内各クラブより多大な寄付をいただきました。ありがとうございました。
- ② 土砂崩れも多発しています。戦後、木材の供給を支えるため、雑木林を杉・檜に替え植林しましたが、山地の保水力を弱める結果になり、山崩れが起きています。
- ③ 一方、日本では見られませんが、早魃も世界的には大きな問題となっています。

これらが全て地球温暖化の影響と言えないかもしれませんが、大きな要因になっているのではと思います。

水質汚染は自然的より、人為的な影響が大きいと思われます。企業汚染は現在では少なくなりましたが、生活排水が主な汚染の原因と思われます。下水道の発達でこちらも改善されてきました。しかし、世界的には大気汚染も含め水質汚染が問題となっています。

これら環境汚染の改善をロータリーの活動として取り上げることは難しいと思われます。もう少し小さい範囲でできること、例えば海洋汚染で問題になっているプラスチックごみを減らすキャンペーン等が考えられます。あるいは海岸や河川のごみ収集をすること等です。

少しでも環境を保全し、美しい環境を未来の子ども達に残したいものです。

また、今月は米山月間でもあります。米山奨学生は時に母国の美しい山河の景色を思いながら望郷の念にかられることがあるかと思います。その気持ちをバネに頑張ってください。

「経済と地域社会の発展月間」 によせて

国際ロータリー第2710地区
パストガバナー

天野 肇



表題の月間は、2014年10月のRI理事会で決定されたものです。「貧困地域の経済発展を目的としてその地域の起業家を育てたり、経済面で地域を牽引するリーダーの育成を試みたり、更に地域のネットワークの向上を図り、雇用の発展に繋げたり、将来貧しい地域を支える人材に光を当てて、奨学金等を支給する。上述のような事を集中的に考え、学び、クラブの奉仕活動に反映する月間」です。

世界の発展途上国に見られがちな貧しい地域社会では、多くの人々が平素毎日1ドル以下での生活を余儀なくされており、経済大国アメリカと言えども大統領選挙で明るみに出たラストベルト地帯に貧困層が存在しますし、どのような大都市にも貧困地域は存在します。ブラジルの首都リオ・デ・ジャネイロのファベラには有名ですし、昨今話題になりませんが、我が国でも「貧困地区」があります。東京・三谷、横浜・寿町、大阪・西成です。また日本でも子供の貧困が注目されて、6～7人に1人は貧困と言われております。

貧困地域は一つの塊として存在する為、概ね悪の温床になりやすく、そこでは暴力的な一握りの集団が富を握り、最悪の影響を受ける人々はいつも善良な貧しい人々です。その改善に地域の行政は分かっている手も付けたがりません。安易な手法では、解決できないからです。

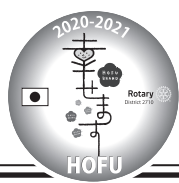
また、かつてバングラデシュでムハマド・ユヌス博士が貧しい人々の自立心を育てる為「マイクロファイナンス制度」を導入し世界中の脚光をあびましたが、今では小賢しい人々に制度が逆用され、貧しい人々は再び搾取される状態と聞きます。

貧困の存在はどの国、どの地域に取っても解決すべき大きな課題です。従って、2015年9月国連サミッ

トで「持続可能な開発目標SDGs」の5つの目標の一つとして採択されました。15年間の目標ですから2030年までには解決したい訳です。「貧困をなくす」は、目標のトップに掲げられております。

2014年に出版された大塚啓二郎著「なぜ貧しい国は無くならないのか」に目を通しますと、ロータリークラブに取って一つだけ理解し易いアプローチの仕方が示唆されております。それは、「知的支援を行う事が先ず必要である」と言う考え方です。その後「経済的支援を行う」が課題として発生しますが、知的支援は、タネを蒔く(経済的支援)前の土壌の改良を意味するのかと考えます。換言すれば、その国、その地域の教育資源の充実を図る事が地域の経済的発展、ひいては貧困の解決に向けての王道かと思う次第です。ロータリー米山記念奨学会の活動は、正に息長く、辛抱強く最適の王道を歩んでいるのではないのでしょうか。

「経済と地域社会の発展月間」に当たり、私見を述べさせて頂きました。



米山月間とは？

国際ロータリー第2710地区
米山奨学会委員会カウンセラー

金子 克也



10月は、**ロータリアン自身の米山奨学制度への関心**を高める月です。米山奨学生が将来、“**世界の架け橋**”となり、世界平和に貢献できるよう、**私達は米山奨学生支援活動を強化**しましょう。

I. 米山奨学制度の“米山”翁（旧姓和田梅吉氏 1868.2.4.生）は、1880年 米山家の養子となる
1886年 キリスト教メソジスト派本田庸一先生の勧めで渡米（8年間のスクール・ボーイ生活、法学を学ぶ）
1919年 三井銀行取締役就任後、“企業は社会貢献すべし”と、三井銀行の株式を一部公開
1920年 東京RC創立
1934年 三井報恩会理事長に就任後
“翁”は、多くの学問の研究・実験や東北の農村救済に寄付し、数え切れないほどのボランティア活動をされています。特にアジアの留学生や国内の留学生には、無名で惜しみなく多額の援助を行いました。“翁”は、自費で寄贈した青山学院緑岡小学校の児童に常々「**人々にして欲しいとあなたが望むことを、人々にもその通りにしなさい**」と優しく話されていた言行一致の畏すべきロータリアンです。

II. 米山奨学制度は、どうして誕生したのでしょうか？その発展の歴史は？

日本のロータリーの生みの親であり、多くの社会奉仕活動をされた偉大なロータリアン米山梅吉を偲ぶ気持ちと二度と戦争の悲劇を繰り返さないよう、国際親善と国際平和に寄与するために自分たちの手で世界に友情の架け橋を築きたいという強い思いが、東京RCに生まれました。

1952年 東京RC「**米山基金**」案可決
1956年 地区の継承事業に決定
1957年 米山奨学会設立
1967年 財団法人米山記念奨学会設立

III. 米山奨学生の現況

- (1) 採用奨学生数は、1998年1100人が最高で、以後2012年700人に減少、2018年800人と、会員減少で奨学生の減少を余儀なくされましたが、近年増加傾向にあります。
- (2) 累計約20,000人の米山奨学生が誕生し、故国で企業し頑張っている人、公共団体の中堅・上層部となって活躍する人も増えています。元米山奨学生の校友会やロータリークラブも国の内外にしたいに増え

ています。嬉しいことですね！

IV. 米山奨学制度のルネッサンスを目指して

(1) 広報活動の強化

米山に関係する役職の責務として、今いっそうの広報活動を行う。米山奨学生未経験クラブでの広報活動も積極的に行いましょう。

例) 米山記念奨学会理事長

→国際大会、ロータリー研究会 地区米山委員会委員長

→地区大会 クラブ米山委員

→例会 現米山奨学生・米山学友、米山大使

→ロータリー研究会、地区大会、例会

(2) 寄付金増加策：**個人の寄付意識を向上**させましょう。個人の寄付意識向上が奨学生の増加に繋がります。個人の寄付意識は、地区差、クラブ差があり、大クラブの寄付意識向上は、日本全体や当該地区の奨学生増加に大きく影響します。

また、寄付金は現金に限らず、何か別の寄付の方法はないのでしょうか？

(3) 奨学生の支援体制強化

①世話クラブ、カウンセラー制度の活用

奨学生の生活支援のために、クラブは世話クラブとなり担当カウンセラーを付けます。奨学生は、数万年前にアフリカを出て世界中に移住した私達の祖先新人類の子孫です。環境も文化も習慣も言語も違います。遠くの親戚の若者が日本に勉強しに来ているのです。親身になって、優しく厳しく接してください。奨学生は特にカウンセラーとの精神的な繋がりを大変ありがたく感じ、日本のお父さんお母さんと慕って呼び、日本を第二の故郷と思っています。特にカウンセラーの責務は重大です。クラブを挙げて更にいっそうの細やかな御配慮をお願いいたします。

②クラブは米山奨学会賛助会員を増員し、奨学生への支援力を高めましょう。

思いつくままにお願いを並べましたが、皆でアイデアを出し合い、奨学生用に工夫して実践してみてください。

発足当時のロータリアンの願いを継承し、みんなで作った世界の架け橋を手には手をつないで渡りましょう。

米山記念奨学生研修旅行報告

国際ロータリー第2710地区
米山記念奨学会委員会 委員長

清水 秀樹



8月の21日から一泊二日で本年度の研修旅行に行ってきました。今年は例年とは違い、皆さんご承知のようにコロナ禍の中での催行でした。

当初は感染の恐れもあり、催行そのものを中止したほうがいいのではないかとのお考えもありました。ロータリーの他の行事が次々と中止になり、学校の授業でさえリモートになる

中で研修旅行さえも中止になると、今年の奨学生たちは自分の米山の仲間存在や、ひいては日本に留学した意義まで感じられなくなるのではないかと？そのような思いはさせてはならないと思い、委員の皆さんに何回もお集まりいただき協議した末に、感染防止対策を徹底し、いつでも中止できる準備をしたうえで催行することに決定しました。

当日を迎えるまでは毎日の感染者情報に一喜一憂しながらでしたが、おかげさまで無事に予定の行事を終えることができました。奨学生の皆さんも今回の米山研修旅行を通して世界に仲間がいるのだという事をしっかり認識してくれたようで、この逆境にあったから余計にお互い分かり合い絆を深め

米山研修旅行報告書

2020年8月20日から8月21日までロータリー米山研修旅行を行いました。今回の研修旅行は万全なコロナ対策の中で皆様とお顔を合わせていました。とてもドキドキしながら嬉しかったです。新型コロナの影響の中で、いつもの研修旅行より貴重な時間となっていたと感じました。博士後期課程の私は研究と制作に没頭して、ほとんどの間に留学生と長いコミュニケーションはなかったです。コミュニケーションは大事だと思いながら、する余裕がないと考えてしまいました。お別れを知っていて繋がりを作ることは無駄だと思うことが長年に日本で滞在している間、何度も友達が帰国したり卒業したりするためお別れしなければならないと体験してきたのせいかもしれません。しかし、今回の研修旅行によって、私の考え方が変わりました。ロータリー米山の奨学生の皆様は日本への思いが深く感じました。これから生きていく人生の中で、例えば日本を離れてもきっと、日本と母国のため何かを目指して努力すると思います。そして、彼らはロータリー米山奨学生として私と繋がっていると考えるとその寂しさが消えました。彼ら

米山奨学生研修旅行レポート

このたび、2020-21年度米山奨学生研修旅行に参加させて、広島県、山口県の各クラブの奨学生と交流する機会をいただき、誠にありがとうございます。いまコロナウイルスの禍という時期で、たくさんの困難を越えて、今回の旅を計画したロータリークラブに再び感謝の気持ちを申し上げたいです。

初対面の人たちと一緒に旅行することが私にとっては初めてです。私と同じく奨学生たちはみな自分が所属している各クラブの「一人子」だから、この新しい出会いにわくわくしながら心配する気持ちも私といっしょだと思います。

二日間はあっという間に過ぎましたが、たくさんの感想がありました。今回の旅は私たちが短い時間でも日本の文化と歴史を体験できる、おいしい和食を味わえるように作った充実した路線です。一つ一つの観光地は全部面白くて楽しかったですが、この中で私は一番印象深いのは広島平和記念資料館と厳島神社の参拝です。広島平和記念資料館は一番最初に行ったところでした。ここに来る前に広島市の原爆が私にとってはただの1、2ページの教科書の内容です。館内はとても静かです。小学生、幼稚園頃の子供も真剣に展示物と写真を見ます。資料館から出た時に気持ちはすごく重く

ることが出来たのではないのでしょうか。それにしても若い人たちは、友達になるスピードがすごく早いのは改めて驚かされました。今回ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



広島市立大学
世話クラブ:広島廿日市RC

王子駿

の中で博士まで進学し、長年間日本に滞在していた奨学生も私と同じような考えを持つ人が少なくないと感じました。最初は遠慮していて、距離を保ちながら交流していたが、周りの皆様は自分と同じく、これから日本で仕事をする、或いは母国で日本の架け橋となる仕事をするのが分かって、とても嬉しく思いながら、相手のことをもっと理解したくなり、自然に声をかけていました。今回の研修旅行は沢山の友達が出来ました。彼らといっしょに力を合わせて、国と国、人と人、心と心の架け橋になり、文化や経済、そして平和のために力になれば幸いです。



山口大学
世話クラブ:山口RC

陳芋蓉

なりました。戦争は想像できないほど残酷で、怖いです。あの日の天気はすごくいいから、平和公園の景色も非常にきれいです。遊んでいるこどもの笑顔、犬と一緒に散歩している家族、資料館と全く違う世界です。今まで当たり前と思っているこの画面は普段より何十倍きれいに見えました。

厳島神社の参拝は翌日の予定です。厳島神社はとても有名なから、ずっと行きたかったです。今回は大鳥居は工事中なので、少し残念でした。御祈禱は私にとっては初体験です。将来に対する不安の気持ちは祝詞を聞きながら少し解消しました。他の奨学生も来年には就職するか、進学するか、帰国するか、みな人生の交差点に立っている段階です。みな迷わず、うまく進めますように祈ります。

そして、何より各クラブの奨学生の皆と学年、国籍、年齢を越えて悩みも喜びも全部シェアできる友達になるのはいちばん嬉しいです。ロータリー米山奨学金は間違いなくたくさんの優秀な人を集まっています。格好いい先輩、可愛い後輩、負けたくない優秀な同級生、最高の出会いでした。今回の研修旅行の貴重な記憶を私の中のエネルギーに転換して、この先のチャレンジも恐れずにもっと頑張りたいと思います。



特別コラム

コロナの展望～ワクチン

がん予防推進委員会委員

藤本 俊文



Go to travelも始まり、各地で第2波と思われる患者数の増加が始まった。新型コロナウイルス感染症に対する決定的な治療法が見つからない中で、第2波の流行が始まっている。そんな中で、来年のオリンピック開催のキーとなるのがワクチンの完成である。ワクチンの接種成功なくしてオリンピック開催は困難と思われる。現在、世界では166種類のワクチン研究が行われ、うち26種類で臨床研究が行われている。臨床試験に入っているワクチン候補は中国勢と米国勢が過半数を占める。米国は自国への供給・備蓄を優先しており、中国は途上国にも供給し外交的な影響力拡大を狙う。ワクチン開発競争は米中の主導権争いの一端を映している。しかし、ワクチンの目的は“感染を予防できるか”、“重症化を阻止できるか”というものであるが、現在のワクチンの論文は“抗体ができたか”で見ている。つまり、その“抗体”が感染を予防するほどの力があるかはわかっていない。もちろん長期的な安全性も不明ということで、完成したからといって短期間での本当の効果は不明であることに注意すべきである。

完成したワクチンの使用については、開発した国の自国優先の印象がある。臨床試験の遅れている日本政府は米製薬大手ファイザーが開発中の新型コロナウイルスのワクチンについて、2021年6月末までに日本側が6千万人分（1人2回の接種で1億2千万回分）の供給を受けることで基本合意した。同社は10月にも米国で緊急使用許可を取得するための手続きに入る方針という。また政府は8月7日、英製薬大手アストラゼネカが開発を進めている新型コロナウイルスのワクチンについて、1億2千万回分の供給を受けることで基本合意したと発表した。供給は2021年初めに始まり、3月までに3千万回分を確保する計画だ。アストラゼネカは英オックスフォード大学とワクチンを開発しており、9月にも実用化をめざす。接種する回数は1人につき1回か2回か決まっていな。加藤厚労相は「仮に2回なら6千万人分になる」と述べた。日本での治験は月内にも始める。第一三共や明治ホールディングスのグループ会社と協力し、日本向けの生産体制を整える。日本への供給はアストラゼネカがワクチンの原液を提供し、第一三共グループでワクチン製造を担う予定。供給体制を早期に整えるため、アストラゼネカと武田

薬品工業、第一三共、塩野義製薬、アンジェス、KMバイオロジクスに合計で最大900億円助成金を出すことも発表した。夏の東京五輪・パラリンピック開催を意識したものであろう。

国内開発に目を向けると、大阪府は大阪大学や大阪市などと研究を進めていた新型コロナウイルスの予防ワクチンについて、市立大病院の医療従事者20～30人を対象に治験を行っている。府によると、新型コロナのワクチンの治験は国内初になるという。安全性が確認できれば、年内に20万人分のワクチンを製造することを見込んでいる。

塩野義製薬は11月にも治験に入るワクチンについて、2021年末までの生産能力をこれまでの計画の約3倍の年3000万人分以上に引き上げる。海外ワクチンへの輸入依存のリスクを減らすため、開発段階から大規模量産の準備に踏み切る。塩野義はワクチン開発では後発だが、19年に買収した子会社のUMNファーマ（秋田市）が「BEVS」と呼ばれる昆虫細胞による培養技術を持っており、参入に踏み切った。早ければ21年1月にも医療現場での限定供給を始める。薬事承認を経て、21年秋までのワクチン発売を目指す。

新しい方向性として、三重大は7月28日、バイオベンチャー「バイオコモ」（三重県菰野町）や米製薬会社「メディシノバ」と共同で、鼻から噴霧するタイプの新型コロナウイルスのワクチン開発に取り組むと明らかにした。既に動物実験で効果が認められたといい、安全性などを確認した上で臨床試験を進め、数年以内の実用化を目指すとのこと。鼻への噴霧は注射に比べて簡単で、利便性が高い。鼻の粘膜に免疫ができるため、侵入した新型コロナが鼻から喉にかけての「上気道」と呼ばれる部分で増えるのを抑えられ、自分の感染を防ぐだけでなく、他人に感染させにくくなる効果も期待できる。

いずれにしても、来年春までに開発、承認、発売が出来ないとオリンピック開催に影響が出ると予測される、ぎりぎりのウイルスとの攻防であらう。



新会員紹介

 矢儀 一仁 下関東 2020年8月20日 地元地方銀行	 中村 欽光 下関西 2020年8月5日 基礎工事・運送業	 木村 淳一 下関西 2020年9月2日 大工工事業	 金 史一 萩東 2020年8月4日 柑橘加工製造	 大崎 正晴 萩東 2020年8月4日 建築業	 谷川 涼子 宇部西 2020年8月4日 ギャラリー	 越智 誠 徳山 2020年8月20日 電気事業
 小松 透 徳山 2020年8月20日 土木工事	 土井 宏行 徳山 2020年8月20日 住宅産業	 原元 典夫 徳山 2020年8月20日 商業銀行	 柳瀬 正治 徳山東 2020年8月5日 商業金融	 武居 直人 徳山東 2020年8月5日 商業銀行	 中本 千秋 岩国西 2020年8月4日 看板業	 猪倉 稔正 広島 2020年8月4日 電話事業
 内海 公博 広島 2020年8月4日 証券引受	 白川 貴久子 広島 2020年8月25日 移動通信	 石田 裕晶 広島東 2020年8月5日 通関業	 森藤 雅彦 広島東 2020年8月5日 商社	 瀧澤 信一郎 広島東 2020年8月5日 金庫製造	 山賀 賢司 広島東 2020年8月19日 証券業	 小下 学 広島西 2020年9月3日 生命保険
 廣江 裕治 呉 2020年6月18日 地方銀行	 平野 誠宏 呉 2020年6月18日 ガス供給	 江山 恭弘 呉 2020年6月25日 ホテル	 和田 昭 呉 2020年8月6日 地方銀行	 石井 浩彦 三次 2020年9月3日 貨物運輸	 高杉 将壽 三次 2020年9月3日 行政書士	

国際ロータリー第2710地区 2020-21年度会員増減・出席率(2020年8月度)

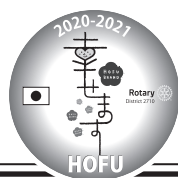
グ ル ー プ	クラブ名	平均 出席率	年度 初 7/1	当 月 末 8/1	会 員 数 増減	本 年 度 入 会	本 年 度 退 会
1	長門	95.62	19	19	3	0	0
	下関	77.45	45	46	1	1	0
	下関中央	87.84	38	38	8	0	0
	下関東	80.94	56	58	3	2	0
	下関北	90.28	41	43	1	2	0
	下関西	90.82	32	32	0	1	1
	計	87.16	231	236	16	6	1
2	萩	99.40	51	51	1	0	0
	萩東	97.04	25	27	0	2	0
	美祿	88.41	24	23	1	0	1
	小野田	83.13	40	40	2	0	0
	宇部	96.79	42	42	2	1	1
	宇部東	63.64	12	12	1	0	0
	宇部西	90.72	48	48	4	1	1
	計	88.45	242	243	11	4	3
3	防府	90.73	56	60	1	4	0
	防府北	100.00	23	23	3	0	0
	防府南	75.00	40	40	5	1	1
	山口	89.56	40	44	4	5	1
	山口東	91.03	27	26	1	0	1
	山口南	95.90	44	44	5	0	0
	計	90.37	230	237	19	10	3

グ ル ー プ	クラブ名	平均 出席率	年度 初 7/1	当 月 末 8/1	会 員 数 増減	本 年 度 入 会	本 年 度 退 会
4	光	91.64	44	47	0	3	0
	周南西	100.00	54	57	6	4	1
	徳山	100.00	43	47	1	4	0
	徳山セントラル	85.87	22	23	1	1	0
	徳山東	100.00	46	48	0	2	0
	計	95.50	209	222	8	14	1
	岩国	87.11	63	62	0	0	1
5	岩国中央	91.09	38	38	3	0	0
	岩国西	93.09	60	61	4	1	0
	柳井	100.00	31	32	3	1	0
	柳井西	98.61	22	25	4	3	0
	計	93.98	214	218	14	5	1
	広島	100.00	112	119	2	8	1
	広島安芸	100.00	44	44	3	0	0
6	広島安佐	92.50	21	21	1	0	0
	広島東	100.00	105	113	8	9	1
	広島北	98.00	98	102	0	4	0
	広島陵北	97.03	56	56	3	0	0
	大竹	89.29	31	31	0	0	0
	計	96.69	467	486	17	21	2

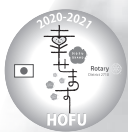
グ ル ー プ	クラブ名	平均 出席率	年度 初 7/1	当 月 末 8/1	会 員 数 増減	本 年 度 入 会	本 年 度 退 会
7	広島中央	100.00	74	74	7	0	0
	広島廿日市	96.40	23	24	2	1	0
	広島城南	100.00	40	40	3	0	0
	広島南	100.00	84	86	0	2	0
	広島東	100.00	96	98	14	3	1
	広島西南	100.00	71	70	3	0	1
	広島西	100.00	86	86	3	0	0
	計	99.49	474	478	32	6	2
8	江田島	84.38	18	18	0	0	0
	東広島	91.03	26	26	3	0	0
	東広島21	74.71	19	19	4	0	0
	呉	89.54	69	70	1	1	0
	呉東	86.41	33	33	1	0	0
	呉南	88.85	56	56	1	0	0
	西条	100.00	33	33	2	0	0
	計	87.85	254	255	12	1	0
9	広島空港	86.39	28	28	3	0	0
	広島	94.79	16	16	0	0	0
	三原	91.37	57	57	0	0	0
	尾道	79.32	76	84	2	9	1
	尾道東	88.79	55	54	7	0	1
	瀬戸田	66.66	3	3	0	0	0
	竹原	98.04	18	17	3	0	1
	計	86.48	253	259	15	9	3

グ ル ー プ	クラブ名	平均 出席率	年度 初 7/1	当 月 末 8/1	会 員 数 増減	本 年 度 入 会	本 年 度 退 会
10	府中	87.50	25	25	2	0	0
	福山	93.22	83	83	0	0	0
	福山東	80.74	47	47	3	0	0
	福山丸之内	100.00	29	30	1	1	0
	鞆の浦	81.58	21	21	0	0	0
	福山REC2710※	82.70	13	13	2	0	0
	計	87.62	218	219	8	1	0
11	福山赤坂	95.46	52	51	5	0	1
	福山北	99.35	38	40	2	2	0
	福山南	80.39	52	56	2	4	0
	福山西	100.00	33	33	2	1	1
	松永	94.02	51	51	2	0	0
	計	93.84	226	231	13	7	2
	吉舎	99.12	14	14	0	0	0
12	三次	85.61	35	35	0	0	0
	三次中央	90.52	38	38	5	0	0
	庄原	94.34	32	32	5	1	1
	東城	89.44	18	18	1	0	0
	計	91.81	137	137	11	1	1
	第2710地区計	91.53	3155	3221	176	85	19

※正式名称「福山ロータリー・クラブ2710」



Rotary
District 2710



2020-2021

国際ロータリー第2710地区

地区大会 in防府

2021. 5.15(土)・16(日)

国際ロータリー第2710地区
2020-2021年度ガバナー …………… 脇 正典

ホストクラブ …………… 防府ロータリークラブ

1日目 5.15(土)

大会諸委員会、歓迎昼食会、会長幹事会、基調講演
RI会長代理ご夫妻歓迎晚餐会
日韓交流パーティー【防府グランドホテル】

2日目 5.16(日)

本会議、記念講演会「東京大学史料編纂所教授 本郷和人氏」【防府市公会堂】
大懇親会【ソルトアリーナ】

記念
講演



東京大学史料編纂所 教授

ほん ごう かず と
本郷 和人氏

編集後記

防府天満宮の秋の大祭である御神幸祭に供奉する大行司・小行司が、祭りの無事斎行を祈願するため、一夜醸りの御酒を花神子と共に奉獻する「花神子社参式」。

市内の小学校児童が花神子になり、華やかな衣装を身にまとい、奴・長持ちなどのお供を従えて、古代行列が本陣から社殿までの約1.8 kmを進みます。約500名もの大行列が肅々と進む様子は優美にして厳かで、まさに絢爛そのものです。

毎年10月に行われるこの行事、今年度はコロナ禍において、規模を縮小して行われるとのことでした。

現在、私の周りでは様々な行事が中止となっています。皆様の周りでも同様なのではないかと思います。規模を縮小してとは言え、このような行事が中止とならずに行われる。とてもうれしく思います。

石田浩三